

国分寺市議会議員

だて 淳一郎

1982 年 広島県生まれ 東京都育ち 法政大学法学部政治学科卒業
末松義規衆議院議員の公設第一秘書等を経て市議会に当選(3 期目)
家族…妻、娘(12 歳)、息子(6 歳) 趣味…野球、空手(黒帯)、料理

市議会副議長 / 建設環境委員会

公共施設等総合管理特別委員会 / たま広域資源循環組合議員



2023 年第 4 回定例会報告 (11 月 28 日~12 月 19 日)

資源プラスチックの有料化が決定しました。

猛反対しましたが、残念ながら可決成立。2024 年 6 月から実施予定です。

リサイクル率が全国トップ 5 の国分寺市。市民の努力に冷や水を浴びせる有料化。

国の法改正があり、資源プラスチックと燃えないゴミで出している製品プラスチックを一括収集することが「**努力義務**」となりました。国分寺市は減量と資源化、分別の促進等を目的にその方針を受け入れるとともに、先送りになっていた有料化をセットで提案しました。環境対策を進めるという趣旨には賛同するところですが、以下の点に問題があるとして、強く反対を致しました。

1. 市民への周知や議論が不十分。決まってから説明をするという姿勢はおかしい
2. 一括収集、有料化による減量、分別等の具体的効果、数値が全く示されていない
3. すでにリサイクル率が全国トップレベルの国分寺市での大幅な減量等の余地は少なく、効果が薄い
4. 有料化による収入から、新しい袋の作製・販売委託費を差し引くと、約 800 万円しか残らない
5. 一括収集、有料化により発生する 1 億 2000 万円の支出を、他の環境政策に投資した方が効果的

このような論点で反論を行い、「**現状の収集体制維持**」、「**有料化不要**」を訴えましたが、結局数値等は示されぬまま、賛成多数で可決。実施後の経年変化を精査し、費用対効果が薄ければ見直しを求めます！

かさばるので、袋の値段は他の袋の半額です。→

賛成 14 : 自民 6、公明 3、ネット 3、維新 1、無 1

反対 7 : 立憲フォ 4、共産 1、れいわ 1、無所属 1

※立憲フォ→立憲の及川、星、伊達と無所属の皆川議員で「立憲・民主フォーラム」という会派を組んでいます。

LL : 40 円 L : 20 円 M : 10 円 S : 5 円 (1 枚)

省エネ家電等買換え補助金が復活！間に合わなかった方も対象に

好評につき、早期終了となっていた省エネ家電等買換え補助金ですが予算を追加し、復活です♪
前回、受付が間に合わなかった方も、領収書などの必要書類があれば申請できますのでご確認下さい。
市内店舗限定ですが、冷蔵庫やエアコン等の買換えを検討中の方、ぜひ活用頂き、エコな暮らしへ！

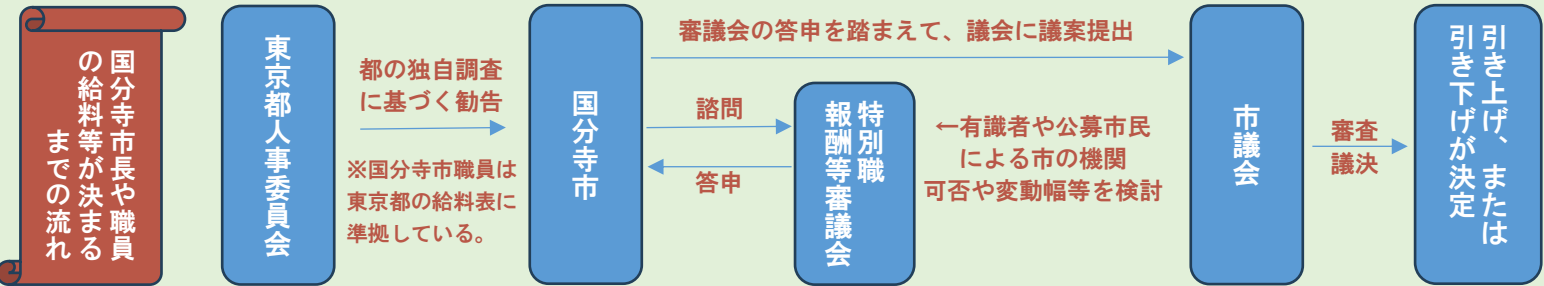
申請期間：2024 年 2 月 15 日まで 対象：エアコンや冷蔵庫等の省エネ家電に買換えた市民の方
補助対象経費の 4 分の 1 を補助 (最大補助額は 30,000 円)

※詳細等は市ホームページをご確認下さい。 問い合わせ→まちづくり計画課まで 042-314-9005

市長等特別職のボーナスアップを先送りにしました！

物価高、プラ有料化、国保料値上げ等、市民負担増と同時のアップは認められない

東京都人事委員会の勧告に基づき、国分寺市でも審議会の答申を踏まえ、市職員の期末手当（ボーナス）引き上げが行われました。それに併せて、市長・副市長・教育長の特別職も慣例通り、引き上げの議案がでましたが、経済の状況や市民負担増の方向性がある中でのアップは時期が悪く、市民の理解は得られないと、会派として反対の姿勢を見せ、粘り強く協議を進めたところ、**議案が撤回・再提案**となり、2023年12月のボーナスは現状のままで、増額は2024年分から先送りとなりました。



※ちなみに私たち議員の報酬は30年近く変動していません。5年前に議員定数は2減させました。

おたふくかぜワクチン接種助成の早期実施を

多摩地域でも9市が助成実施。合併症リスクもあり、油断ならぬ おたふくかぜ

私が以前から提案をしている、この助成事業。市内の7~8割の子どもたちが接種していますが、今は任意接種なので自費で2回接種します（1回5,000円~6,000円くらい）。

髄膜炎や精巣炎、難聴などの合併症リスクもあり、多くの自治体で助成が始まっています。

2年前に提案した時点から、多摩地区でも2市が新たに開始しておりますが、

国分寺はまだ動かず。今回改めて要請するとともに、進まない理由を確認しましたが、

国の定期接種化（無償化）に向けた動きの中で、副反応についての調査に時間がかかっており、そこを注視しているためとの答弁でした。

高接種率の当市においては助成へのニーズも高く、国に先駆けての、速やかな検討と実施を求めました。



どうなる健康保険証！？ 高齢者の不安は大きい！

2024年秋の廃止から、1年程度は今の紙の保険証も使える見込みですので、慌てずに。

マイナンバーカードの保険証利用はトラブル続きで方針が定まらず、多くの皆さんからご不安の声を頂いています。議会で確認したところ、国分寺市の国民健康保険と後期高齢者医療保険加入者のうち、マイナ保険証を持っている方は4割強とのことで、病院に行く事の多い**75歳以上の方では約1万人が紙の保険証を使っていることが分かりました。**この先、マイナ保険証をお持ちでない方には「資格確認書」なる紙の保険証と似たようなものが送られます。また、暗証番号不要の保険証機能だけのマイナンバーカードも始まるとのこと。本当に混乱と税金や労力の無駄を強いているこの制度。

医療情報の集積、活用ができる点はメリットですが、中途半端感が拭えません。

国からの朝令暮改で現場の市の担当もお気の毒です。

とにかく市民の不安を払しょくできるよう、決定方針の分かりやすく丁寧な説明を求めました。



ご意見・ご要望などは下記まで ~市内どこでも駆けつけます！~

185-0035 国分寺市西町4-3-11

TEL: 070-2833-5666 メール: info@datejun16.net

ホームページ: www.datejun16.net **ブログ・X(旧 Twitter)も更新中!**



↑ブログ↑



↑旧ツイッター↑